

日本薬局方に基づく水質検査業務

医薬品製造における原料用水・洗浄用水、調剤用水に用いる常水や薬品の溶剤として使用する精製水の管理は、医薬品製造の品質管理として、最も基本かつ重要なファクターです。

しかしながら、常水・精製水の品質管理の礎となる水質検査を精度良く行うためには、①専用の機器の購入と維持、②熟練技術を維持できた検査員、③品質管理体制の構築など多大なコストが必要となります。

このため、常水・精製水の水質検査業務を適切な検査機関にアウトソーシングすることは、御社の品質管理のコスト削減と精度向上につながります。

当事業団は、お客様が医薬品製造段階で使用する常水・精製水の適切な水質検査受託業務や医薬品原料の理化学検査業務の委託分析をご提案することで、お客様の品質管理業務をご支援させていただきます。

主な受託項目

○常水：医薬品製造の原料用水・洗浄用水、調剤用水などに用いる水

○精製水：薬品の溶剤とし、製剤・試液・試薬の調整に用いる水

○品質試験：原料試験（タール色素・D-マンニトールなどの定量、確認、純度試験）など

万全な品質管理体制

当事業団では、お客様に精度の高い信頼あるデータをご提供するために、全工程において以下の品質管理体制を構築しており信頼あるデータをご提供することができます。

○水道法第20条第3項に基づく厚生労働省水道水質検査登録機関（登録番号11号）

○水道水質検査優良試験所規範（水道GLP）の認定機関

○ISO 9001

○経験豊かな厚生労働省登録検査員による水質検査

○高度な分析機器を用いた水質検査

ご相談は下記連絡先までお願いします。

連絡先：（一財）三重県環境保全事業団 科学分析部 第二分析課

TEL：059-245-7508

H P：http://www.mec.or.jp/k_bunseki/

私たち事業団は、誇れる技術と魅力ある人材をもって、社会の豊かな環境づくりに貢献し、信頼され親しまれる公益法人を目指します。



ご相談は下記まで...

一般財団法人三重県環境保全事業団
科学分析部 第二分析課

TEL:059-245-7508 FAX:059-245-7516

HP:http://www.mec.or.jp/k_bunseki/

